

宇陀市一合併 10 年のあゆみ

(ダイジェスト版)

平成 28 年 12 月 奈良県宇陀市



宇陀市は、平成 18 年 1 月、奈良県東部地域の将来を創るという大きな志の中で、関係者の努力、地域住民の理解のもと誕生し、本年 1 月で 10 周年を迎えることが出来ました。市民の皆様はもとより、国・県、関係各方面の皆様から格別のお力添えをいただきましたことに、謹んで感謝と御礼を申し上げます。

この 10 年間を振り返りますと、日本経済はリーマンショック、東日本大震災という 2 つの大きなショックに直面し、地方を取り巻く社会経済環境も厳しい状況となりました。

宇陀市におきましても、この間、各種施設の統廃合、組織の見直しなど大きな改革を行うとともに職員定数の適正化等に向け努力してまいりました。また、懸案事項でありました宇陀川浄化センターの市への移管による負担金の大幅な増加問題、交付税の算定替えによる普通交付税の大幅な削減問題などについても、度重なる国・県に対する交渉により見直されることとなりました。その成果として、各種数値が示すように、市としての行政体制が出来つつあるのではと感じています。

今後は、さらなる発展のため、全力で取り組んでまいりますので市民の皆様、関係各位の皆様から一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い致します。

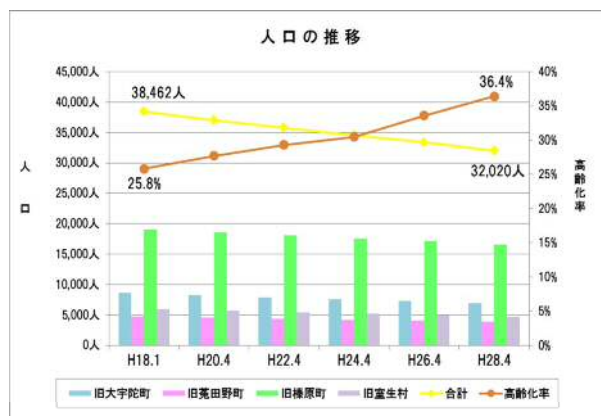
平成 28 年 12 月 宇陀市長

竹内 幹郎

宇陀市の概況

面積 **247.50km²**
(奈良県内では6番目の広さ)
人口 **32,020人**(平成28年4月1日現在)

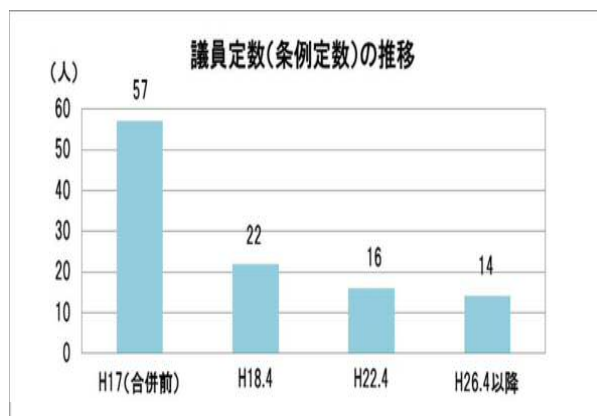
【人口】(合併時) 38,462人 → (H28.4.1) 32,020人
合併時からの増減(▲6,442人)



議員定数(条例定数)

合併時の議員定数は旧町村の議員定数の合計の57名でしたが、平成18年4月の選挙で22名、平成22年4月の選挙で16名となり、平成26年4月の選挙では**14名に削減**されています。

(合併時) 57人 → (H26.4月～) 14人



職員数

合併時の職員数は全体で912人でしたが、組織機構の見直し等の行財政改革の実施により、平成28年4月には全体で634人となり、合併時から比べると、**278人減少**しています。

【増減】 普通会計 ▲205人
特別会計 +1人
公営企業会計 ▲74人
計 ▲278人



人件費

年間の人件費は、平成27年度は57億61百万円で、合併時の76億25百万円から比べると、**18億64百万円減少**しています。

【増減】 普通会計 ▲15億41百万円
特別会計 ▲97百万円
公営企業会計 ▲2億26百万円
計 ▲18億64百万円



歳入歳出決算額

合併直後の平成17年度は、歳入・歳出ともに210億円を超える決算額となっていますが、その後は190億円前後で推移しています。

(H17) (H27)
[歳入] 約215億円 → 約194億円
[歳出] 約213億円 → 約188億円



経常収支比率

合併直後の平成17年度は、107.7%でかなり財政の硬直化が進んでいましたが、その後は改善され、近年は95%前後で推移しています。

(H17) (H27)
107.7% → 95.1%

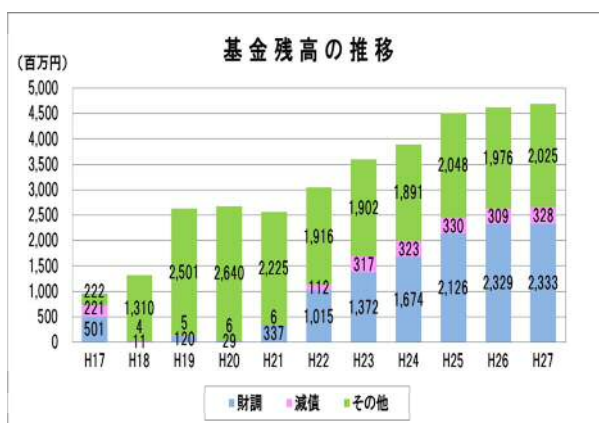
※経常収支比率とは、財政構造の弾力性を表す指標で、一般的に75%程度であることが妥当であるとされています。



基金残高

合併直後の平成17年度は、宇陀市全体で基金の保有額は10億円弱でしたが、平成27年度には46億円を超える基金を保有しています。

(H17) (H27)
9億44百万円 → 46億86百万円
37億42百万円の増加



地方債残高

合併以降、地方債残高は減少を続け、臨時財政対策債を除く実質的な地方債残高は、平成27年度で188億1百万円となっています。

(H17) (H27)
約335億円 → 約188億円
実質的な地方債残高は147億の減少



宇陀市 10 年の主なできごと

平成18年(2006年)

1 月 市開市式（宇陀市誕生）①

平成19年(2007年)

4 月 ふるさと元気村開村式

平成20年(2008年)

11 月 宇陀市自主放送開始

平成21年(2009年)

4 月 榛原フレンドパーク開園

平成22年(2010年)

10 月 天皇后両陛下が室生寺を訪問 ②

平成23年(2011年)

4 月 近鉄榛原駅南広場改修工事が完成 ③

平成24年(2012年)

1 月 市指定文化財旧旅籠「あぶらや」竣工式

平成25年(2013年)

4 月 市立病院グランドオープン ④

平成26年(2014年)

7 月 開設 60 周年宇陀市立病院まつり

平成27年(2015年)

4 月 医療介護あんしんセンターが開設

平成28年(2016年)

1 月 宇陀市誕生 10 周年記念式典

①



②



③



④



宇陀市では、平成27年12月に、今後目指すべき将来像と人口の展望をまとめた「宇陀市人口ビジョン」と施策の方向性や目標、具体的な施策をまとめた「宇陀市まち・ひと・しごと総合戦略」を策定しました。また、奈良県と「まちづくりに関する連携協定」、奈良県とロート製薬と「大和高原の魅力ある仕事づくりに関する連携協定」を締結し、協働でプロジェクトを進めています。

市では、これらの施策を通じて、市内における雇用を創出するとともに、暮らしに夢と希望を持つことができる「健幸で魅力あるまちづくり」を進めてまいります。

おわりに、まちづくりは、市民の皆様や議会、行政などあらゆるまちづくりの担い手が行動しなくてはなりません。これからの宇陀市のまちづくりに市民の皆様ひとり一人が主体的に参加していただき、市民総参加で宇陀市の今と将来を良くしましょう。

宇陀市一合併10年のあゆみ

平成28年12月作成

編集 宇陀市 企画財政部 企画課

〒633-0292 奈良県宇陀市榛原下井足 17-3

TEL 0745-82-8000 FAX 0745-82-3900 E-mail kikaku@city.uda.lg.jp